

2013年度第67回全日本総合  
バドミントン選手権大会  
女子ダブルス準優勝  
新玉美郷・樽野 恵(NTT東日本)



## 西尾市バドミントン協会

2013年12月3日～8日、東京代々木第二体育館で開催された第67回全日本総合バドミントン選手権大会、女子ダブルスにおいて新玉 美郷&樽野 恵(NTT東日本)ペアが準優勝に輝いた。本大会は日本で最も権威のある大会である。

決勝戦相手は世界ランキング4位(日本ランキング1位)全日本総合3連覇をめざす高橋礼華/松友美佐紀(日本ユニシス)、9月の全日本社会人では準決勝で対戦し新玉ペアは悔しい思いをしリベンジに燃え臨んだ、新玉ペアは強烈なスマッシュ巧みなショットで準決勝同様の攻める姿勢を貫き。一方高橋/松友はコースにしっかり入り確実にレシーブしていくタイプ。試合中盤ではリードし1点を争う試合となったが惜しくも0-2(19-21、18-21)の大接戦の末敗れた。

この前日に行われた準決勝では第2シードの前田 美順&垣岩 令佳(ルネサス)ペアと対戦、垣岩選手はロンドンオリンピック銀メダリスト、同じくオリンピック出場のスエマエペアのひとりである前田選手が組み、このところ着実に実力を上げてきた新玉&樽野ペアが1時間18分にも及んだ大接戦の末2-1(21-11、18-21、22-20)で勝利した。

新玉美郷選手は西尾市出身で西尾小学校3年生から西尾ジュニアバドミントンクラブに所属し熱心に練習、中学、高校は名経大市邨に進学し学業も優秀で毎日バドミントンを熱心に練習し、良き監督、コーチに恵まれめきめきと頭角を現し高校3年生のインターハイでは見事ダブルスで準優勝を勝ち取った、その後NTT東日本に就職し4年目となり現在22歳と若い昨年この大会で5位入賞を果たしナショナルチーム入り海外の試合も何度か経験してきているので今後の活躍と世界ランキング上位を目指し向上していくことを期待したい。  
写真向かって左が新玉美郷さん